

「コロナ禍にあっても地域の絆をつないでいくために」

地域の会合やお祭りなどの中止を余儀なくされるなか、感染予防策を徹底しながらの活動が難しい、どうしたらよいか迷われている役員の方も多いことと思います。

一度活動を中止してしまうと、なかなか再開できず、これまで培ってきた地域のつながりが希薄になってしまうことが懸念されます。

今後皆さまが活動を続けていくためのヒントにさせていただけるように、新たな活動方法をご紹介します。

自治会活動における新型コロナウイルス感染防止対策について

会合等（総会・各種会合等）

- ・可能であれば書面決議での開催を検討する。直接集まって開催する場合は、書面決議や委任の手段を活用し、最小限の人数で開催する。
- ・こまめに換気をする。
(30分に1回は窓やドアを数分程度開ける、換気扇を回すなどして換気をする。)
※窓がなく、換気ができないような場所の使用は避ける。
- ・会場内での会食等は避ける。
- ・密閉された部屋では大きな声を出すことは避ける。
- ・会合等への参加を強制しない。



清掃活動・地域の行事等

- ・調理、飲食を伴うような感染リスクの高い活動については、中止もしくは延期を検討する。
- ・複数人で行う作業等は、必要に応じてマスクと手袋を着用し、会話を控える。
- ・使用した道具等は、こまめに消毒・洗浄する。
- ・受付表などを設置し、参加者を把握する。



市民活動サポートセンターでは、非接触型体温計や飛沫防止パネルの貸し出しも行っております。その他の対策など、お気軽にご相談ください。



* 大町市連合自治会 *

～気持ちよく活動するために～

みんなで確認しましょう



基本的な感染防止対策

マスク
の着用



- マスクを着用する
※熱中症にも注意

3密の
回避



- 定期的な換気をする
- 密閉された空間を避ける
- 参加人数を制限して、密集を避ける
- 人との距離（できるだけ2 m）を確保し、密接を避ける
- 大声での会話や多人数での会食は避ける

手洗い
消毒



- 石鹸と流水でしっかりと手を洗う・消毒をする
（活動前、活動中、帰宅後など）
- 大人数が触れる場所、物を適宜消毒
（ドアノブ、机、マイクなど）

健康
管理



- 活動前に参加者の検温結果や体調を確認
（少しでも症状があれば参加は控えてもらう）
- 特に高齢者や持病をお持ちの方などが参加する活動は
人数の制限や内容の見直しなど工夫が必要

参加者
の把握



- 参加者の名簿を作成し、氏名・連絡先を確認

「会議のオンライン化」

直接集まることが困難な場合は、ビデオ会議システム「Zoom」を利用したオンライン会議を取り入れてみませんか。

市民活動サポートセンターでは、Zoomの体験講座などを実施しています。お気軽にご相談ください。

